

長野県上田市
「無言館」展示室

その絵が、真の
「平和」とは何か
を考えさせる。

【演題】 絵のこと、戦争のこと

戦没画学生慰霊美術館
「無言館」

平和祈念講演 下松

2025
7/19(土)

13:30▶16:00 予定

※12:00 開場 著書・グッズ販売有

◆山口の無言館展(裏面ご覧下さい)

◆ドキュメンタリー『祈りの絵』上映
(2001年 **KRY**山口放送 制作)

◆窪島 誠一郎 館主 講演

◆著書販売 (サイン会)

●入場料 ￥2,000

【全席自由】高校生以下 ￥500

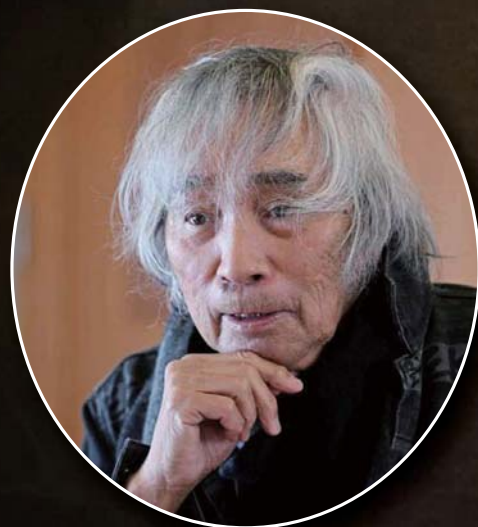
●ほしらんど サルビアホール

下松市大手町 2-3-1

■主催: **KAEL** (下松市文化協会加盟団体)

【お問い合わせ・電話予約】 090-3630-3355(木下) まで

■後援: 下松市・下松市教育委員会・下松市文化協会・**KRY**山口放送



講師 窪島 誠一郎 館主

(photo: nippon.com)

◆無言館とは◆

戦没画学生慰霊美術館。第二次世界大戦中、出征直前まで魂を削って描き続けた絵筆を銃に持ち替え、志半ばで戦場に散った全国の画学生たちが残した絵画や彫刻、デッサンなどの作品、パレットやイーゼルなどの愛用品を、慰霊と不戦平和を祈念し収蔵展示する日本〜世界唯一の美術館。1997年(平成9年)長野県上田市に開館。戦没画学生130名の約700点の作品や画材を収集。館主は窪島誠一郎。

自らも出征経験を持つ画家の野見山暁治(福岡県、2014年文化勲章受章、2023年102歳で他界)と共に全国の戦没画学生の遺族を訪問して遺作を収集、学生たちの写真や戦地からの手紙など貴重な資料も展示されており、戦争の悲惨さ平和の尊さを痛感。もの言わぬ絵や遺品が、多くを語りかけてくれ、観る人は無言になる。

画学生の作品だけに、自らの作風を模索探求する勢いのある青年期の作品の数々。画題は、恋人や妻、家族など親しい人や故郷の風景など、愛情、情熱、故郷への思いが伝わり、心打つエピソードが添えられています。あまりにも理不尽に、夢を断ち切られた画学生たち。胸が絞めつけられるような思いが、ひとつひとつの作品から滲み出て平和を祈らずには居られない。

尚、2001年当時の徳山市美術館で無言館展開催。絵自体も80年以上経ち劣化が進む現在は持ち出し不可、修復も急がれる。

2024年6月 共同館主に内田也哉子が就任した。



◆窪島誠一郎◆

1941年、東京生まれ。印刷工、酒場経営などを経て、1964年、小劇場の草分けともいわれる「キッド・アイラック・ホール」を設立。79年、長野県上田市に夭折画家の素描を展示する「信濃デッサン館」(現KAITA EPITAPH 残照館)を創設、1997年、隣接地に戦没画学生慰霊美術館「無言館」を開設。2005年、「無言館」の活動により第53回菊池寛賞受賞。2016年、平和活動への貢献により第1回澄和フューチャリスト賞受賞。

おもな著書に『父への手紙』(筑摩書房)、『信濃デッサン館日記Ⅰ〜Ⅳ』(平凡社)、『無言館ものがたり』(第46回産経児童出版文化賞受賞・講談社)、『鼎と槐多』(第14回地方出版文化功労賞受賞・信濃毎日新聞社)、『父 水上勉』『母ふたり』『自傳』をあるく(白水社)、『最期の絵 絶筆をめぐる旅』(芸術新聞社)、詩集『のこしてゆくもの』『窪島誠一郎コレクション』全5巻(アーツアンドクラフツ)など多数。

【主催者から】

ウクライナ×ロシアやパレスチナ・ガザ地区ほか世界各地で戦争や紛争、内戦が続き、終結復興への道のりもまだまだ長い。先進各国も当事国を支援するという、世界的に見ると今なお、戦時中とでもいうべきでは？

殺人と破壊という人類が最も回避すべき最悪の愚行を止めさせる心の原動力になればと、戦後80年、昭和100年の大きな節目に、“平和の尊さ”を再認識するため、戦没画学生慰霊美術館「無言館」の館主 窪島誠一郎氏を招いて、講演会を開催します。



●原田 新 周南市 個人蔵



●久保克彦 周南市 個人蔵

※克彦さんが、親友の新さんを描いた一枚です。



●久保克彦 周南市 個人蔵



●松岡俊彦 光市文化センター蔵



●原田 新 周南市 個人蔵

■山口県出身の戦没画学生『山口の無言館展』
窪島氏曰く“徳中三羽鳥”の在山口県の絵を展示。
親友同士だった原田新(徳山)と久保克彦(平生町佐合島)、松岡 俊彦(光市、久坂玄瑞の孫)

※協力：原田 茂さん(新さんの末弟)、光市文化センター

戦没画学生慰霊美術館
無言館



●松岡俊彦 光市文化センター蔵

文化イベント・音楽映像等の技術を総合的に援用して、地域の文化・まちおこし活動に情報発信する団体です。(2024年7月団体登録)

主催 **KAEL** みんなの想いが文化を育てる
Kudamatsu-Associate of Expand to social Learning



※窪島さんの著書や無言館グッズの紹介(販売)もあります。

背景写真：無言館 第二展示館
「傷ついた画布のドーム」